

# 令和2年度の主要な施策と予算

令和2年度の市の一般会計の予算額は71億8千447万6千円で、教育費は83億153万6千円（一般会計に占める割合は11.5%）です。

教育委員会は事業計画に基づき、次のような施策に取り組んでいきます。  
 ↳総務課 ☎内線32213

## コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実と発展《拡充》

1千415万2千円

学校を核としたコミュニティづくりを進めるため、「コミュニティ・スクール推進員」の名称を「スクール・コミュニティ推進員」に改め、新たに2学園に配置し、全学園への配置とします（3面参照）。

学園・地域の行事が入った、学園・地域全体で活用できるカレンダーをコミュニティ・スクール委員会と協働して全学園で作成します。

## 学力・学習状況調査の実施《新規》

47万1千円

個別最適化された学びの実現に向けて、市独自の学力・学習状況調査を実施します。児童・生徒一人ひとりの学力を確実に伸ばすため、問題に同一の難易度を設定し、児童・生徒の学力や学習に関する状況等の経年変化等を把握することで、指導方法の工夫・改善を図ります。

## 国立天文台望遠鏡キットの活用による理科教育の振興《新規》

140万2千円



国立天文台望遠鏡キット

国立天文台望遠鏡キットを大沢台小学校・羽沢小学校の2校に導入します。児童が天文学や地域の研究機関等に興味をもつ機会を創出するとともに、体験と学習を通して理科教育の充実及び地域理解の浸透を図ります。

## 中学1年生での自然教室の実施

3千800万8千円

中学2年生を対象に実施している自然教室について、3年生で修学旅行や受験が控

3人に増員します。  
 副校長の業務を支援し、調整・報告、服管理、施設管理等を行う「副校長業務支援員」の配置校を3校から7校に拡充するとともに「スクール・サポート・スタッフ」を引き続き小・中学校全校に配置します。

校務事務の効率化を図るため、全中学校において、生徒の答案をデジタル化して採点するシステムを新規に導入します。

## 三鷹教育・子育て研究所における今後の三鷹の教育の方向性の検討《新規》

239万5千円

個別最適化された学びの実現に向けて、三鷹ネットワーク大学の「三鷹教育・子育て研究所」に有識者を含めた「三鷹のこれから」の教育を考える研究会（仮称）を設置し、学校を核としたコミュニティづくりなど、新たな教育・ビジョンの策定に向けて三鷹の教育の方向性について調査研究を行います。

## 学校給食の充実と効率的な運営の推進《拡充》

5億3千750万9千円

安全でおいしい学校給食の充実と効率的な運営を推進するため、新たに第三小学校で自校方式による学校給食調理業務の民間委託を実施します。また、令和3年度から新たに委託を開始する予定の高山小学校と委託開始から5年目の更新時期を迎える4校について、令和2年度中に事業者の選定を行います。

## 「学校施設長寿命化計画（仮称）」の策定と早急な改修工事の実施

6千847万円

「学校施設長寿命化計画（仮称）」は、他の公共施設を含めて「新都市再生ビジョン（仮称）」の中で策定します。また、平成30年度に実施した老朽化対策調査結果を踏まえ、早急に対応が必要な箇所について改修工事等を実施します（下記参照）。

## 学校体育館への空調設備の計画的な整備

1億240万7千円

東京都の補助制度を活用して、2か年計画で小・中学校の体育館への空調設備整備を推進します（下記参照）。

## 令和元年度3月補正予算対応の学校空調設備改修工事の実施（下記参照）

2億8千990万5千円

●学校トイレ改修工事の実施（下記参照）  
 2億8千79万4千円

## デジタル技術を活用した教育内容の充実

554万8千円

平成30年度の教育ネットワークシステム更新により導入したタブレット端末等を活用して、分かりやすく理解が深まる授業の実現に向けた取り組みを進めます。



タブレット端末を活用した授業

●教員を対象としたICT活用研修及び学識経験者等による講習会の実施  
 ●授業でつまづきやすいポイント等の動画教材を教員が作成し、活用できる環境整備  
 ●タブレット端末を活用したプログラミング教材の導入

## 川上郷自然の村の災害復旧対策事業の実施《新規》

2億1千533万円

令和元年10月の台風第19号の大雨により被害が発生した体育館及び多目的広場（グラウンド）等の原状復旧対策工事を実施します。

## 図書館システムの更新《拡充》

9千251万3千円

令和2年9月からの新システムの稼働に向けて、設計・構築業務を行います。更新にあたっては、図書館ホームページをリニューアルし、利用者の利便性の向上を図るとともに、セキュリティの向上に向けてネットワークの分離を行います。

## 西部図書館のリニューアルとサポーター活動の推進

1億9千314万1千円

令和元年度の実施設計に基づき、空調設備、照明及びトイレ等の改修工事を行い、快適に利用できる図書館にリニューアルします。また、西部図書館サポーターを設立し、サポーターとの協働による魅力的な図書館活動を推進します（4面参照）。

# 安全で快適な学校環境の整備を進めています

## 令和3年度までの2か年計画で全市立小・中学校の学校体育館へ空調設備を整備

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習の場であるとともに、地域の防災拠点としての役割を担う施設でもあります。令和元年10月の台風第19号の際には、三鷹市でも初めて避難所と自主避難所を開設し、防災・減災のまちづくりの重要性を再確認しました。

夏季の熱中症対策として、また避難所としての機能強化を図るため、令和3年度までの2か年計画で、学校体育館への空調設備の整備を優先的に進めます。

年度	対象校
令和2年度	9校（第五小、第六小及び全中学校）
令和3年度	12校（第三小、第五小、第六小を除く全小学校）
（令和元年度整備済み）	第三小

※災害時における継続的な使用に向けて、地域単位で分散型熱源による整備を行います。

## 空調設備改修工事

老朽化した空調設備を計画的に更新していきます。  
**【令和2年度の工事実施校】第三中学校（Ⅱ期）、高山小学校（Ⅰ期）**

## トイレ改修工事

トイレの洋式化、床のドライ化、バリアフリー化を推進します。

**【令和2年度の工事実施校】第五小学校（西校舎、体育館）、中原小学校（校舎Ⅱ期）、第一中学校（体育館）、第四中学校（校舎Ⅰ期）**



洋式化工事を行ったトイレ

## 老朽化対策調査結果を踏まえた改修工事

早急に対応が必要な箇所について改修工事等を実施します。

**【令和2年度の工事実施校】第二中学校（屋上防水等）**  
 ※第五小学校の改修工事に向けた設計も実施します。



外壁の改修工事を行った校舎

工事期間中は児童・生徒・保護者、学校関係者、近隣の皆様にはご不便をおかけしますが、安全確保を第一に進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

↳総務課 ☎内線3223

新型コロナウイルスの影響により、掲載している内容に変更が生じる場合があります。